

社会ネットワーク理論

Social Network and Decision Making

(猪原 健弘)

金曜日 1-2 時限開講 W935

単位数 講義:2 演習:0 実験:0 / 講義コード:0186

更新日:2012 年 3 月 25 日

前期 / 推奨学期:3

講義概要

私たちの心理的側面である「態度」と、意思決定や情報交換の関わり合いに注目しながら、集団意思決定状況の振る舞いについて解説していく。

講義の目的

私たちは、他の多くの人と共に社会ネットワークを形成している。また、社会ネットワークの中での私たちの暮らしは意思決定の連続である。その意思決定は互いに他者に影響を及ぼし、さらに社会ネットワーク全体の振る舞いにも影響を与える。この講義では、特に、「私たちが他者に対して持っている態度」に注目し、私たちの意思決定と社会ネットワークの振る舞いの間の関係について解説することを目的とする。

講義計画

講義計画

第 1 週 (4/13) 講義計画の説明・数学的記号の準備

第 2 週 (4/20) 集団意思決定状況のモデル 1: 協力的意思決定状況のモデルと分析

第 3 週 (4/27) 集団意思決定状況のモデル 2: 競争的意思決定状況のモデルと分析
(5/4 は祝日、授業なし)

第 4 週 (5/11) 態度とその安定性 1: 社会ネットワークと態度、バランス理論

第 5 週 (5/16(水)(金曜日の授業)) 態度とその安定性 2: 分離可能性と集群化可能性
(5/18 はオープンキャンパスの日、授業なし)

第 6 週 (5/25) 態度とその安定性 3: 集群化可能性の特徴づけ

第 7 週 (6/1) 協力的意思決定状況と態度 1: 協力的社会システム、意思決定基準への態度の影響

第 8 週 (6/8) 協力的意思決定状況と態度 2: 議論の停滞と分離可能性

第 9 週 (6/15) 協力的意思決定状況と態度 3: 交渉整合性と集群化可能性

第 10 週 (6/22) 競争的意思決定状況と態度 1: 競争的社会システム
(6/29 は休講)

第 11 週 (7/6) 競争的意思決定状況と態度 2: 関係支配戦略均衡と関係ナッシュ均衡

第 12 週 (7/13) 競争的意思決定状況と態度 3: 関係均衡を用いた分析

第 13 週 (7/17(火)(金曜日の授業)) 発展的内容
(7/20 は休講)

第 14 週 (7/27) 期末試験 Final Examination

教科書・参考書等

教科書:「感情と認識—競争と社会の非合理戦略 II」、勁草書房、2002 年

Text Book: Emotions and Perception, Keiso-syobo, 2002 (in Japanese)

参考書:「合理性と柔軟性—競争と社会の非合理戦略 I」、勁草書房、2002 年

Reference: Rationality and Flexibility, Keiso-syobo, 2002 (in Japanese)

必要に応じて資料を配布する。

Additional reference documents might be supplied.

関連科目・履修の条件等

この科目は、平成 18 年度以降の入学生には文系科目、17 年度以前の入学生には文系基礎科目の単位として認定されます。

成績評価

期末試験(80%)と講義中に行う演習(20%)による。
Through Exercises (20%) and Final Examination (80%)

担当教員の一言

このような分野でも数理的枠組みが利用できることを知っていただきたいと思います。
なお、人数制限をする場合があるので、一回目の授業に必ず出席すること。

オフィスアワー

その他

推奨学期:3学期

This course is Second Year Students in Undergraduate

連絡先:大岡山西9号館8階813号室

Inquiry: Room 813, 8th Floor, Build. West-9 (Ext.3366), Ookayama Campus